

平成26年12月5日

株式会社 山陰合同銀行

ミニディスクロージャー誌「ごうぎん Press 第112期 営業の中間ご報告」の発行

山陰合同銀行（頭取 久保田 一朝）では、株主さまならびにお客さまに対する情報開示の一環として、平成26年度中間決算の概要、当行の経営方針、お客さまへの思いを綴ったミニディスクロージャー誌「ごうぎん Press 第112期 営業の中間ご報告」を発行しましたのでお知らせします。

記

1. 本誌のコンセプト・構成

- (1) もっと「わかりやすく」、もっと「よみやすく」を追求しました。
- (2) 表紙を情報発信の一部と捉え、思わず手に取ってもらえるように、お客さまの興味を誘う「マガジン化」を図り、サイズも大型のA4版で作成しています。
- (3) 頭取、行員、お客さまの登場・語りかけなどによって親近感を増す工夫をしています。
- (4) 財務面を、誰でも一覧して把握・確認ができるよう、興味・重要性によりテーマを厳選し、平易な表現で説明しています。
- (5) 「電子ブック」としてホームページに掲載し、身近で、幅広く読んでいただけるよう工夫しています。

2. コンテンツ

- A. ごあいさつ：頭取が語る山陰合同銀行の経営方針、お客さまへの思い
- B. 特集：ベトナム看護・介護人材視察レポート ～ベトナム人材受け入れの可能性を探る～
- C. 地域の資源を活かした産業振興 ～再生可能エネルギー分野への取り組み～
- D. リレーションシップバンキング ～山陰発のオンリーワン技術で世界市場へ～
- E. CSR：尚風館
- F. 相続税改正のポイント、相続関連サービス
- G. 財務ハイライト（平成26年9月期決算概要のポイント解説）
- H. 財務諸表（単体・連結）
- I. 株主の皆さまへ
- J. ごうぎんチャレンジドまつえ

以上